

## 「高齢発症 MPO-ANCA 関連血管炎の寛解導入療法後の

### 早期感染症の発症に関連する因子の探索」

#### 研究実施のお知らせ

##### 1. 研究の対象となる方

2012年4月から2024年3月に山梨大学医学部附属病院(旧)第3内科, 腎臓内科・リウマチ膠原病内科に入院して寛解導入治療を行ったMPO-ANCA関連血管炎(顕微鏡的多発血管炎あるいは多発血管炎性肉芽腫症)の75歳以上の患者さん。

##### 2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ~ 2026年3月31日

##### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日: 2024年11月1日

##### 4. 研究の目的

本研究は ANCA 関連血管炎に対する寛解導入治療後の半年以内の早期感染症の発症を患者さんの治療開始時点の全身状態や検査所見、治療内容から予測できないかを明らかにすることを目的とします。

##### 5. 研究の方法

電子カルテをもとに必要な情報を抽出し、寛解導入治療後の重篤な感染症の発生に関連する因子を検討します。

##### 6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報: 診療録情報(年齢, 生年月日, 性別, 既往歴, 併存症, 使用薬剤, 喫煙歴), 検査データ(血液尿検査, 画像検査, 病理組織検査), 入院歴

##### 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

##### 8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学・内科学講座腎臓内科学教室 吉田 駿

## 9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

## 10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

## 11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究費の発生はありません。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

## 12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者の所属・氏名：山梨大学医学部内科学講座 腎臓内科学教室 吉田 駿

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：yoshidas@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-2280